

テープライトディフューザー(単色タイプ、RGB/RGBWタイプ、調色タイプ共通) 端末処理キット取扱説明書

要保管

エイテックス株式会社

ver.20220224

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。工事終了後、本書はお客様が保管してください。

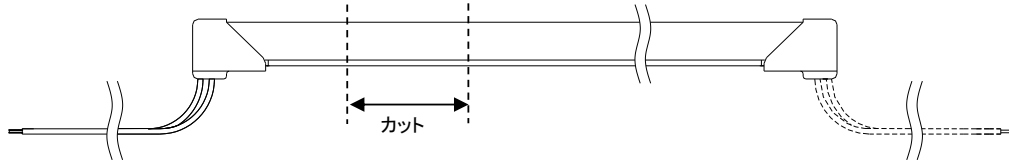
端末処理キット製品説明

製品名/品番： 端末処理キット/ KTTLD-C

同梱物： 取扱説明書×1枚、 エンドキャップ×4個、 接着剤(透明 10ml) ×1個

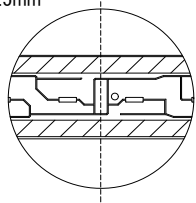
使用方法

1. 製品本体を伸ばし、カット位置に従ってケースごとモールカッターなどでカットします。

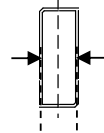


テープライトディフューザー(単色タイプ: TL09-090D**K) の場合

カットピッチ: 66.5mm



カットマーク
拡大図

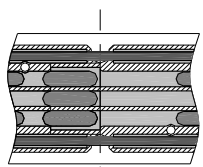


この幅内でカットすること

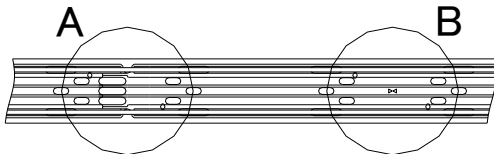
フルカラーテープライトディフューザー (RGBタイプ: TL10-090DM / RGBWタイプ: TL10-090DM**K) の場合

カットできる位置は2種類あります。フレキシブル基板の継ぎ目(A部---240mmピッチ)とその中でLEDの6球単位(B部---60mmピッチ)です。 下図を参照し、注意事項を守ってカットしてください。

カットピッチ: 240mm



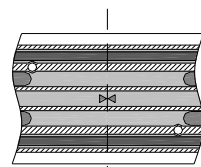
A部拡大図



カット位置

カット位置

カットピッチ: 60mm

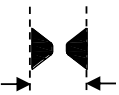


B部拡大図

テープライトディフューザーデュオ(調色タイプ: TLD-TU) の場合

カットピッチ: 66.5mm

カットマーク
拡大図



この幅内でカットすること

注意 (全モデル共通の注意事項)

※モールカッターでのカットをお勧めします。

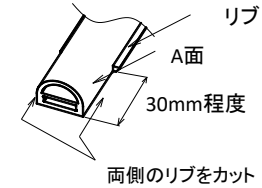
・指定以外の位置でカットするとLEDの不点灯になります。

・斜めにカットするとLEDの不点灯や、端末処理キットの接着不良の可能性あります。

※一度カットすると元に戻せませんので慎重に作業してください。

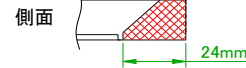
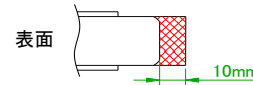
2. カットした端部のリブのカット(右図参照)

- ・両側(2か所)のリブをカッター等で
- ・右図のようにカット、除去してください
- ・A面に(その反対側の面にも)リブが残らない様、きれいにカットしてください。

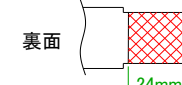


両側のリブをカット

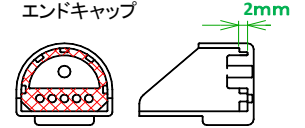
3. 接着剤をエンドキャップの形状に合わせて本体端部およびエンドキャップ内部へ塗布します。(下図参照)



ハッチング部に接着剤塗布



ハッチング部に接着剤塗布



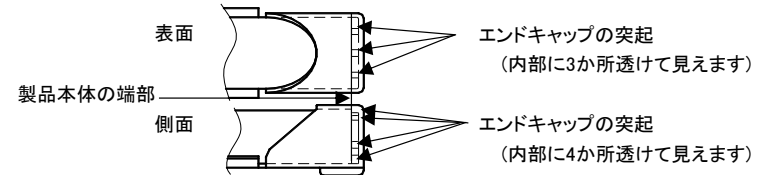
内側のハッチング部に
2mmの厚みに塗布

※ 製品本体の発光部分にはみ出した接着剤はふき取ってください、光の色ムラになる可能性があります。

4. 約5~10分放置します。

※ 放置時間を取りすぎて接着できなくなった場合は、再度上から塗布して最初からやり直してください。

5. エンドキャップの突起が製品本体の端部に突き当たるまで押込みます。(下図参照)



6. 固まるまで放置します。

※ 約1~2時間程度で動かなくなり、約24~48時間で実用強度に達します。

※ 実用強度前に施工した場合には、エンドキャップの歪みや外れ等が発生することがありますのでご注意ください。

注意

- 本製品を使った端末処理は必ず施工前に行ってください。
- 万一施工後に行う場合は必ず電源を切ってください。故障・感電・火災の原因となります。
- 本製品使用前に必ず接着剤裏面に記載されている「使い方」「注意事項」を読んで記載内容の指示に従ってください。
- カット後に端末処理キットを使用せず施工した場合、ショート・漏電等による発煙・発火の可能性があります。

保証

- お客様による製品カットを行ったのち発生した不具合は、保証の対象外となります。
- 本製品はテープライトディフューザー(単色タイプ、RGB/RGBWタイプ、調色タイプ共通) 端末処理キットです。他の用途には使用しないでください。